



QUINTBRIDGE

オープン1周年イベント

2023.3.24

『自治体ピッチ
&交流会』

14:50~16:10

概要

QBの事業共創を加速していただいている自治体パートナー9組織のピッチです。
地域をフィールドに課題解決を図りたい人は必見です！
また、他自治体の取組みを参考にしたい自治体様もぜひご参加ください。
※登壇自治体・内容は変更される場合があります

日時

2023年3月24日(金) 14:50~16:10

開催形式

現地開催

開催場所

QUINTBRIDGE 2階キッチン前

アジェンダ

14:50~14:55 説明
14:55~15:40 5分ピッチ
15:40~16:10 名刺交換&交流会

ピッチ自治体



『枚方市における公民連携の取り組み』

持続可能な自治体経営において公民連携の手法を取り入れている意義や、取り組み中での課題等についてご参加の皆様と双方向での意見交換をさせていただきます。2025年大阪・関西万博を契機に高まる共創機運の高まりを枚方市にも取り込み、地域の活性化、まちへの愛着向上等をめざす市独自の取組「ひらかた万博」についてもご紹介させていただきます。今後の取り組みの拡大、推進に繋がる新たな気づきをいただくと幸いです。

総合政策部 企画政策室 政策推進課 課長代理 由比達也氏



『城と町屋に泊まれるまち「大洲」で事業に取り組んでみませんか?』

大洲市は、愛媛県の西部に位置する人口約4万人のまちです。大洲市では、これまで地域で育まれてきた歴史・文化を活かしながら、市民一人一人が主役となり、地域とともにまちづくりを行ってきました。この活動の渦を大きくする為、外からの目線や技術を持った企業と地域の課題や目標を共有し、「チームおおず」として、関わる誰もがきらめくまちづくりを目指します。大洲だからできる関わり方

1. 観光による、まちの再生にチャレンジ/2. 「農林業」の魅了化をともに/3. ともに進める誰一人取り残されないDX来年度には、市内外企業の交流拠点として、コワーキングスペースの整備を検討しています。少しでも大洲市に興味をわいてきた事業者の皆様、新たな実証実験・事業展開をご検討いただき、「チーム大洲」の一員として、一緒に地域を盛り上げましょう!

大洲市 商工産業課・企画情報課

京都市

『公民連携によるオープンイノベーション「KYOTO CITY OPEN LABO」』

京都市では、社会課題の解決に向けて行政と民間事業者が互いのリソースを持ち寄り、協働により解決策を創出していくことを目的とした「公民連携」を推進しています。「KYOTO CITY OPEN LABO」は、社会課題の解決に向けた民間事業者からのご提案をいただく窓口です。市内のフィールドを活用した実証実験など、新たな可能性を探れる取組となっていますので、ご興味がある方は是非お声がけください。

京都市 総合企画局 総合政策室 奥田泰裕氏・佐橋明典氏



沖縄県
OKINAWA PREFECTURE

『宜野座村の赤土流出問題について』

赤土はシーサーや赤瓦などに使われておりますが、台風の後などには海に流れてしまい、景観をそこねたり珊瑚への影響など環境に深刻な影響を与えます。これまで様々な取り組みがなされておりますが、さらなる課題解決の加速のためお力添えをいただける企業さまを探しております。

沖縄県 大阪事務所 大瀧行氏



洲本市

『求む！淡路島でワーケーションしながら課題解決型ビジネスに挑む事業者様』

淡路島は、自然豊かな環境でありながら神戸と良好なアクセスを持ち、暮らしやすさと事業立地を両立している地域です。洲本市では、この淡路島の環境を活かしたワーケーション誘致を推進するとともに、集まった事業者様との連携による課題解決型ビジネスに挑戦しています。わたしたちと一緒に、ビジネスによる社会課題解決に挑戦していただける事業者様、ぜひお話ししましょう!

洲本市 高橋吉氏



『2025年大阪・関西万博に向けた“大阪モデル”のスマートシティ～大阪スマートシティパートナーズフォーラムとともに地域課題解決を～』

大阪府、府内43市町村、企業、大学、シビックテックなどで2020年8月に設立した公民連携プラットフォーム「大阪スマートシティパートナーズフォーラム」(通称:OSPF)。市町村が抱える地域・社会課題解決に向け、企業・団体が連携したサービスの実証・実装に取り組んでおり、450以上の企業や市町村が集まり、連携した取組が数々生まれています。大阪府内で公と民の連携を紡ぐ私たちと一緒に取組を進めていきましょう!

スマートシティ戦略部 戦略推進室 地域戦略推進課 事業推進グループ(大阪スマートシティパートナーズフォーラム事務局)栗井美里氏



『愛媛県のDX推進に関する取り組みについて』

「隠れたDX先進県」と呼ばれる愛媛県では、令和3年4月から、官民共創デジタルプラットフォーム「エールラボえひめ」を運営し、県民生活の質の向上や地域経済の活性化等に資するプロジェクトへの支援や企業の皆さまと一緒にDXを推進するプロジェクトを実施しており、これまでに76のプロジェクトが創出されました。(R5.2.28現在)

愛媛県が「DX先進県」と呼ばれるよう、皆さまと更なるDXの推進を目指したいと考えておりますので、本県の取組にご興味がある企業様、是非お話ししましょう。



曾於市

『南九州畜産獣医学拠点を活用した産業創出・まちづくり』

曾於市は、全国3位の産出額を誇る肉用牛、豚などの農畜産業が基幹産業のまちです。本市は、人口減少が加速度的に進行し、農畜産業においても、高齢化と人手不足が深刻な課題となっています。そこで、鹿児島大学と連携し、南九州畜産獣医学拠点(SKLV)を整備し、将来を担う人材の育成や農畜産業の技術向上、新たな産業の創出を計画しています。本市及び鹿児島大学と一緒に、SKLVから始まる新たな産業の創出、産業創出からつながるまちの活性化を行うパートナーを求めています。ぜひ、お話ししましょう。

曾於市役所 企画政策課



鹿児島県

『鹿児島発のスタートアップ創出・育成に向けて』

鹿児島県は、南北600キロメートルに及び広大な県土に多くの離島を有しており、多彩な食、温泉、屋久島などの世界に誇る自然環境を有するなど、魅力ある土地となっております。新産業創出室ではスタートアップ支援による新たな産業の創出や若者が働く場としての産業の育成を図り、中小企業の「稼ぐ力」を高めるため、各種施策に取り組んでいます。当日は、県内のフィールド等を活用した実証事業などの説明を行いますので、鹿児島に興味のある方、ぜひお話ししましょう!

鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課 新産業創出室